

とういの山甲から

たいぶさみさき

大房岬自然公園ニュースレター No.106

2015年
12月

夏によく見かけたアカテガニやアナグマが姿を現さなくなりました。そのかわりに冬に大房岬で生活をする渡り鳥たちが續々と集結中。冬でも大房岬はいろいろな生き物に出会えます。

たいぶささんぽ



毒に注意！
目のすぐ後ろが毒
を出す腺になって
います。

木々が葉を落としたことで、視界が開けて森の見え方
が変わってきました。普段見られないものを見つけるチ
ансかも！？

のそのそと冬支度

～アズマヒキガエル～

日に日に寒くなる今日この頃、岬の生き物
達は冬支度に追われています。アズマヒキガ
エルは繁殖期の3月までゆっくり冬眠できる
寝床を探しているようです。驚くほど道から
近い場所でも平気で冬眠の準備。茂みの中
でごろごろと大きな音がしたら犯人はヒキガ



エルかもしれません。
よく観察してみよう！

←落ち葉の下や岩の
すきまで冬眠します。

どこまで見える？

～トビの視力～

「ヒ～ヒヨロロロロ～～～～」という

鳴き声が上空から聞こえて来たらトビがやっ
てきた合図です。トビは千葉県の中では最大
級の大型の猛禽類ですが、狩りをするのでは
なく死んだ生き物を探して食べるのが主なお
食事情。高い所を飛んで食べれそうなのを
探します。そんなトビの視力はなんと **8.0!!**
おにぎりや唐揚げ、イカ焼きなんかもトビは大
好きなので気を抜いていると盗まれてしま
います。園内でお食事をする時はご注意を…。

◎◎ ↓よく見
える目



→遠く離れていて
も皆さんの手元ま
でくっきり見える！
※…諸説あります。



↑「実は泳ぐのが上手です…。」

ヒキガエルはカエルなのに泳ぐのが
得意ではありません。水辺にいるの
は繁殖期だけなのです。

←「しっかりした足で森の中を歩きます。」

種を運んでもらいます

～トベラの種子～

薄い黄色の実がぱちっ
とはじけて、中から赤い
実がのぞきます。べたべ
たと粘り気があり、鳥の
くちばしにくついて種
を運んでもらうと言われ
ています。



節分の魔除けに使われます。↑

「自然保護ボランティア募集」→裏面へ

大房岬自然公園 自然保護ボランティア募集

剪定・整備・調査・展示
薪割り・公園ガイド
イベントスタッフ
ビオトープ管理 など

ちよこっとボランティアしませんか？

途中参加、当日参加OK！

イチオシ！ボランティアイベント
さくらもり
大房の「桜守」になろう！



剪定

病気の
防除

土壤
改良

大房岬を城山公園（館山市）と
佐久間ダム湖（鋸南町）と並ぶ桜の名所に！



毎年、春になると美しい桜並木を楽しむことができる大房岬。
皆さん手で守っていきませんか？

枝の剪定やてんぐすの除去、土壤改良などのご自宅の桜にも
生かせる技術を学ぶことが出来ます。

↓サクラマークの日程を観チェック！



大房岬自然公園自然保護ボランティア日程と概要

- 11/30(月) 不動滝の手入れ～池の清掃と篠竹の伐採
- 12/14(月) カブトムシのすみかをつくろう！
- 12/21(月) たき火とクリスマスお茶会
- *1/25(月) 桜の手入れ、てんぐす病の除去
- *2/8(月) 桜の枝の剪定、除去体験
- *2/22(月) 桜を育てる間伐体験
- *3/7(月) 桜の追肥と竹の空気管づくり
- 3/22(火) キャンプ場の手入れ

その他ボランティア
イベント参加者も
随時募集中！！



大房岬自然公園は森林セラピー基地の認定を
受けた癒し効果のある自然公園です。
(千葉県では南房総市のみ！)
皆がかかわる自然公園を目指しています。
気持ちいい汗を流しましょう！

◆9:30～15:30

(途中参加、一部参加もOK！)

〒299-2404 南房総市富浦町多田良 1212-29 /FAX:0470-33-4663

メール: park_taibusu@chiba-ns.net HP: <http://taibusu-misaki.jp/>

Taibusu misaki Nature Park
たいぶすみさき
大房岬自然公園

予約・
問合せ



(0470) 33-4551